



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ミツバ

コード番号 7280

URL <https://www.mitsuba.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北田 勝義

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 荻野 晃嗣 (TEL) 0277-52-0113

四半期報告書提出予定日 2023年11月8日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	166,020	8.5	6,979	—	8,536	331.6	4,511	—
2023年3月期第2四半期	153,054	11.8	425	△87.8	1,978	△43.3	△953	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 21,356百万円(46.5%) 2023年3月期第2四半期 14,581百万円(439.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	94.10	53.25
2023年3月期第2四半期	△31.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	350,166	106,882	24.4
2023年3月期	328,452	86,958	20.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 85,308百万円 2023年3月期 66,768百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	322,000	0.8	15,000	123.2	15,000	148.0	8,000	574.9
								165.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	45,581,809株	2023年3月期	45,581,809株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	825,933株	2023年3月期	825,819株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	44,755,913株	2023年3月期2Q	44,756,153株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2023年11月17日にアナリスト向けの決算説明会をオンラインで開催する予定です。この説明会で使用する決算説明資料につきましては、当社ホームページに掲載する予定です。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は、以下のとおりです。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
A種類株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	60,000.00	60,000.00
2024年3月期	—	0.00			
2024年3月期(予想)			—	60,000.00	60,000.00

(注) 上記のA種類株式の発行数は10,000株であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、引き続きロシアによるウクライナ侵攻、高インフレや金融引き締め、中国の景気減速などの影響により、成長率が鈍化しました。国内においては、政府による物価高対策などの経済対策により民間投資や個人消費が拡大し、緩やかな回復基調を維持しました。

当社グループが関連する自動車業界では、半導体メーカーの増産や自動車メーカーの生産調整により、半導体の供給状況が改善し、自動車生産が回復しました。

このような状況の下、当社グループにおいては、今期から新たな中期経営計画(2023年度-2027年度)をスタートし、「モビリティ進化への対応」、「経営基盤の強化」、「財務体質の健全化」を重点施策として、計画達成に向け諸施策を推進しております。

当第2四半期連結累計期間の連結業績は、半導体供給の改善による自動車生産の回復を背景とした販売増に加え、為替影響もあり、連結売上高は1,660億20百万円(前年同期比8.5%増)となり、連結営業利益は69億79百万円(前年同期は4億25百万円の連結営業利益)となりました。中国エリアは日系自動車メーカーの販売低調が続いているものの、日本や米国エリアでは販売が回復傾向にあり、アジアエリアは引き続き二輪事業が好調に推移していることから、前年同期比で増収増益となりました。また、為替差益が13億6百万円発生したことから、連結経常利益は85億36百万円(前年同期比331.6%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、45億11百万円(前年同期は9億53百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

事業の種類別セグメント業績は次のとおりです。

輸送用機器関連事業は、前述のとおり、売上高は1,564億62百万円(前年同期比8.7%増)となり59億46百万円のセグメント利益(前年同期は4億9百万円のセグメント損失)となりました。

情報サービス事業は、自治体、警察、ガス事業者向けのシステム販売や車載系組込ソフトウェア開発支援業務、製造業向けAMOサービスなどのITエンジニアリングサービスなどが堅調に推移したことから、売上高は83億83百万円(前年同期比8.4%増)となり、セグメント利益は8億26百万円(前年同期比40.0%増)となりました。

その他事業は、主に用品販売事業の売上減少により、売上高は26億86百万円(前年同期比15.9%減)となり、セグメント利益は1億99百万円(前年同期比14.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態に関する分析

(資産・負債・純資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産の合計は、3,501億66百万円(前連結会計年度末3,284億52百万円)となり、217億14百万円増加しました。流動資産は2,128億14百万円となり146億24百万円増加し、固定資産は、1,373億52百万円となり70億89百万円増加しました。

流動資産の増加は、為替影響もあり、現金及び預金が95億51百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が75億75百万円増加したことが主な要因であり、固定資産の増加は、建物及び構築物が12億36百万円、及び建設仮勘定が8億94百万円増加したこと、並びに保有株式の時価評価等により投資有価証券が46億43百万円増加したことが主な要因です。

当第2四半期連結会計期間末における負債の合計は、2,432億83百万円(前連結会計年度末2,414億93百万円)となり、17億90百万円増加しました。流動負債は、1,534億29百万円となり229億16百万円増加し、固定負債は898億54百万円となり211億26百万円減少しました。

流動負債の増加は、短期借入金が235億5百万円増加したことによるもので、1年内返済予定の長期借入金が増加したことが要因です。固定負債の減少は、長期借入金が233億51百万円減少したことによるもので、これは、金融機関への返済及び1年内返済予定の長期借入金が短期借入金に振り替わったことが減少の要因です。

当第2四半期連結会計期間末における純資産の合計は、1,068億82百万円(前連結会計年度末869億58百万円)となり、199億24百万円増加しました。これは利益剰余金が43億77百万円、為替換算調整勘定が113億14百万円増加したことが主な要因です。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ77億7百万円増加し820億9百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、140億円（前年同期は75億17百万円）となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益82億43百万円、棚卸資産の減少58億79百万円です。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用した資金は、59億71百万円（前年同期は41億79百万円）となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出47億49百万円です。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動に使用した資金は、43億5百万円（前年同期は42億28百万円）となりました。この主な要因は、短期借入金の純増額52億89百万円、長期借入金の返済による支出75億33百万円及び配当金（非支配株主への配当金含む）の支払14億32百万円です。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）連結業績予想につきましては、2023年5月10日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	75,792	85,343
受取手形、売掛金及び契約資産	51,076	58,651
商品及び製品	12,148	11,745
仕掛品	5,718	6,398
原材料及び貯蔵品	41,552	39,721
その他	11,932	10,986
貸倒引当金	△30	△33
流動資産合計	198,189	212,814
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	82,654	87,090
減価償却累計額	△51,103	△54,303
建物及び構築物 (純額)	31,551	32,787
機械装置及び運搬具	175,558	184,622
減価償却累計額	△136,798	△146,152
機械装置及び運搬具 (純額)	38,759	38,470
工具、器具及び備品	53,040	55,925
減価償却累計額	△48,499	△51,210
工具、器具及び備品 (純額)	4,541	4,715
土地	7,790	8,141
リース資産	9,500	9,572
減価償却累計額	△4,744	△5,008
リース資産 (純額)	4,755	4,564
建設仮勘定	6,283	7,177
有形固定資産合計	93,681	95,856
無形固定資産		
ソフトウェア	978	832
ソフトウェア仮勘定	10	18
その他	2,695	2,676
無形固定資産合計	3,683	3,527
投資その他の資産		
投資有価証券	15,713	20,357
長期貸付金	2,496	2,638
繰延税金資産	1,770	1,562
長期前払費用	1,560	1,649
退職給付に係る資産	10,583	10,973
その他	773	788
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	32,897	37,968
固定資産合計	130,262	137,352
資産合計	328,452	350,166

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,397	23,946
短期借入金	75,801	99,306
1年内償還予定の社債	30	30
未払金及び未払費用	18,874	14,889
未払法人税等	2,365	2,414
賞与引当金	3,603	3,943
役員賞与引当金	119	28
製品保証引当金	1,524	873
和解金等引当金	300	300
事業構造改善引当金	632	673
その他の引当金	67	183
その他	6,797	6,838
流動負債合計	130,513	153,429
固定負債		
社債	1,015	1,000
長期借入金	93,571	70,220
長期末払金	6	1
繰延税金負債	7,432	9,519
退職給付に係る負債	2,911	3,315
その他	6,043	5,797
固定負債合計	110,980	89,854
負債合計	241,493	243,283
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	26,370	25,770
利益剰余金	28,250	32,628
自己株式	△603	△603
株主資本合計	59,017	62,794
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	738	3,981
為替換算調整勘定	10,301	21,615
退職給付に係る調整累計額	△3,288	△3,084
その他の包括利益累計額合計	7,751	22,513
非支配株主持分	20,189	21,574
純資産合計	86,958	106,882
負債純資産合計	328,452	350,166

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	153,054	166,020
売上原価	135,846	143,885
売上総利益	17,207	22,135
販売費及び一般管理費	16,782	15,155
営業利益	425	6,979
営業外収益		
受取利息	432	827
受取配当金	228	273
持分法による投資利益	69	242
為替差益	1,821	1,306
その他	537	605
営業外収益合計	3,089	3,256
営業外費用		
支払利息	959	1,155
その他	577	543
営業外費用合計	1,536	1,699
経常利益	1,978	8,536
特別利益		
固定資産売却益	39	13
製品保証引当金戻入額	—	70
その他	4	8
特別利益合計	43	91
特別損失		
減損損失	—	52
固定資産除却損	50	99
事業構造改善費用	122	121
事業構造改善引当金繰入額	—	100
その他	19	11
特別損失合計	191	385
税金等調整前四半期純利益	1,829	8,243
法人税等	1,936	2,741
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△106	5,501
非支配株主に帰属する四半期純利益	846	989
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△953	4,511

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△106	5,501
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△750	3,272
為替換算調整勘定	14,987	12,189
退職給付に係る調整額	59	208
持分法適用会社に対する持分相当額	391	185
その他の包括利益合計	14,688	15,855
四半期包括利益	14,581	21,356
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,437	19,273
非支配株主に係る四半期包括利益	2,143	2,083

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,829	8,243
減価償却費	8,480	8,110
受取利息及び受取配当金	△661	△1,101
支払利息	959	1,155
持分法による投資損益 (△は益)	△69	△242
有形固定資産売却損益 (△は益)	△31	△9
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,182	△2,527
棚卸資産の増減額 (△は増加)	3,018	5,879
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,595	△1,688
その他	802	△1,789
小計	9,549	16,029
利息及び配当金の受取額	700	1,132
利息の支払額	△981	△1,174
法人税等の支払額	△1,751	△1,986
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,517	14,000
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,973	△4,749
有形固定資産の売却による収入	76	78
投資有価証券の取得による支出	△21	△21
投資有価証券の売却による収入	13	596
貸付けによる支出	△961	△732
貸付金の回収による収入	960	627
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△262	—
その他	△11	△1,768
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,179	△5,971
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	5,289
長期借入れによる収入	—	635
長期借入金の返済による支出	△2,382	△7,533
社債の償還による支出	△15	△15
配当金の支払額	△1,035	△734
非支配株主への配当金の支払額	△595	△698
セール・アンド・リースバックによる収入	1,042	32
その他	△1,241	△1,280
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,228	△4,305
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,114	3,984
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,223	7,707
現金及び現金同等物の期首残高	73,267	74,301
現金及び現金同等物の四半期末残高	76,490	82,009

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	143,574	6,891	2,587	153,054	—	153,054
セグメント間の内部売上高 又は振替高	343	841	605	1,790	△1,790	—
計	143,918	7,733	3,193	154,844	△1,790	153,054
セグメント利益又は損失(△)	△409	589	233	413	11	425

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額11百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	156,182	7,593	2,245	166,020	—	166,020
セグメント間の内部売上高 又は振替高	279	789	440	1,510	△1,510	—
計	156,462	8,383	2,686	167,531	△1,510	166,020
セグメント利益	5,946	826	199	6,972	7	6,979

(注) 1. セグメント利益の調整額7百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業	
日本	35,658	6,891	2,587	45,137
米州	34,482	—	—	34,482
欧州	10,517	—	—	10,517
アジア	33,288	—	—	33,288
中国	29,627	—	—	29,627
顧客との契約から生じる収益	143,574	6,891	2,587	153,054
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	143,574	6,891	2,587	153,054

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業	
日本	41,626	7,593	2,245	51,464
米州	42,222	—	—	42,222
欧州	12,621	—	—	12,621
アジア	37,084	—	—	37,084
中国	22,627	—	—	22,627
顧客との契約から生じる収益	156,182	7,593	2,245	166,020
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	156,182	7,593	2,245	166,020